



# 希望

マンスリー - 済衆館だより

第128号  
2017.11月号

医療法人 済衆館 済衆館病院  
〒481-0004 北名古屋市長田西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494  
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
http://www.saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

裏面: 年齢と共にだんだん物がぼやけて見える事でお困りではありませんか? / テルミンでギネス世界記録に挑戦

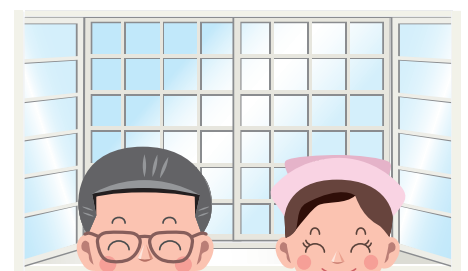
## 外来診療担当医表(11月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	小池 循環器	清水 消化器	森 糖尿病・膠原病	羽賀 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		横崎 消化器	橋本 呼吸器	今村(重) 循環器	清水 消化器	大高 循環器	多田 第1・3 腎臓
		今村(重) 循環器	小嶋 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 神経	伊藤(隆) 神経	担当医
		岡田 消化器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	小池 循環器	岡田 消化器	担当医
		森 糖尿病・膠原病	伊藤(隆) 神経	栗木 消化器	岡田 消化器	橋本 呼吸器	栗木 第4 消化器
外科	午前	川崎	今村(康)	神谷	今村(達)	今村(康)	川崎
			勝野	河合	川崎	神谷	河合
眼科	午前	五十川	五十川	五十川	五十川	五十川 第2	五十川
	午後 受付時間	五十川 13:30~15:30		平井 13:30~15:30		五十川 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	三輪	三宅	中里	松本 担当医 第1・3
		松尾(英)	河原	三宅	松尾(英)	栗本 9:30~	中川 第2・4
歯科・口腔外科	午前		梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	

## 専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 大屋 9:00~12:00 診察時間		糖尿病内分泌 和田 13:00~	禁煙外来 橋本 14:00~ 糖尿病・膠原病 森 13:00~		
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30 診察時間	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	呼吸器 柳澤 第1・3 14:00~17:00	消化器・肝臓 栗木 14:00~15:30 腎臓 多田 13:30~		
外科	乳腺外科 中西 9:00~10:30 小児外科 勝野 13:00~16:00 診察時間	脳神経外科 飯塚 予約制		泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 予約制 第3・4 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 第1・3 9:00~11:30
	緩和ケア 秋山 13:00~16:00 内分泌外科 日比(八) 第1 15:00~16:00 診察時間		泌尿器 住友(第1) 14:00~ 泌尿器 加藤(第2・4) 14:00~	血管外科 今枝 14:00~16:00	脳神経外科 飯塚 第2・3 14:00~16:00	泌尿器 木村 第1・2・3 9:00~12:00

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
  - ★受付時間 午前8:15~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
  - ★診察時間 午前9:00~12:00
  - ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
  - ★急患の場合はお電話ください。
- TEL.0568-21-0811(代表)  
時間外・休日にも診察致します。



## 健診・ドックセンター

- 人間ドック
- 企業健診

- 特定健診
- 特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

年齢と共に

# だんだん物がぼやけて見える事でお困りではありませんか？

その原因は白内障である事が多いのです

## ① 白内障とは

白内障の原因として多いのが加齢によるもので、一般に加齢性（老人性）白内障と呼ばれています。初期変化を含めると、40歳代で約40%、50歳代で約65%、60歳代で75%、70歳代では約85%、80歳代以上ではほぼ100%に何らかの混濁が認められます。しかし混濁がある程度進行し、視力が0.6以下に低下したものを改めて白内障と定義すると、50歳代で約1%、60歳代で約4%、70歳代で約15%、80歳代で約40%となります。

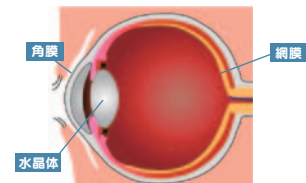
その他の原因として、先天的なもの、糖尿病やアトピー性皮膚炎を代表とする全身疾患にともなうもの、外傷によるもの、ステロイドを代表とする薬剤や毒物によるもの、その他の眼の病気（炎症）に続いて起こるもの、放射線によるものなどが挙げられます。水晶体が濁り始めると、水晶体で光が散乱するため、霞んだり、物が二重に見えるたり、まぶしく見えるなどの症状が出現し、進行すれば視力が低下し、眼鏡でも矯正できなくなります。

### 水晶体が濁る主な原因

加齢	糖尿病
アトピー性皮膚炎	
外傷	ステロイド
他の目の病気	

## ② 白内障の眼の中はどの様になっているのでしょうか？

白内障は、様々な原因により、水晶体の一部または全体が混濁する病気です。私たちの眼は、よくカメラに例えられますが、レンズの役割をするものの一つが水晶体で、直径が約9mm、前後径は約4mmの凸レンズの形状をしています。水晶体は水晶体嚢という透明な薄い膜で包まれています。水晶体嚢の前方の内側には水晶体上皮細胞があり、細胞分裂を繰り返して生涯成長を続けるので、年齢とともに水晶体の体積・重量ともに増加していきます。



白内障では水晶体の一部または全体が混濁します（白く濁ります）

## ③ 白内障の検査

基本的な検査は、視力検査、屈折検査、眼底検査ですが、細隙灯顕微鏡検査という細い隙間から出る光を眼球に当てて目の組織をみる検査をすることで、白内障の診断をすることが出来ます。



細隙灯顕微鏡

## ④ 白内障の治療について

ごく初期の白内障は点眼薬で進行を遅らせることができる場合もありますが、濁った水晶体を元に戻すことはできません。進行した白内障に対しては、濁った水晶体を手術で取り除き、眼内レンズを挿入する方法が一般的に行われます。

## ⑤ 白内障手術について

手術は局所麻酔で顕微鏡を使って行います。手術の前に消毒で眼を洗うため、消毒の刺激感がありますが、手術に入ってから痛みはほとんどありません。最近の手術は3mm以下の小さな超音波で振動する吸引管を挿入し、水で眼内を膨らませながら超音波の振動で水晶体を少しずつ削って吸引除去します（超音波水晶体摘出術）。そして残した水晶体の薄い膜の袋（水晶体嚢）の中に眼内レンズを挿入する方法が主に行われていますが、進行した白内障は手術が難しく、ほかの手術方法が選択される場合もあります。

## ⑥ では、この眼内レンズについてお話しします

眼内レンズにはいくつかのタイプがあります。ほとんどが小さな切開から挿入できる生体適合性の良い柔らかい素材（アクリル、シリコンなど）が使われています。これまでは、主に透明な球面眼内レンズが使われていましたが、最近では視覚の質を向上させるため、着色（黄色で青色光を抑える）、非球面レンズが多く用いられるようになりました。着色・非球面効果は像のコントラストがよくなり、瞳孔が大きくなる暗い場所で従来の球面レンズよりは見え方が良くなります。また、多焦点（遠近両用）のレンズも開発され、従来の単焦点レンズに対し、遠くも近くも見えるという老眼対策としての利点があります。ただ、欠点も多々あり、くっきりとは見えない・変視症が出る・何よりも保険適応外となるため高額な手術費を要することなどにより、多焦点レンズの普及率はあまり高くないようです。

	単焦点レンズ	多焦点レンズ
長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>見え方の質が良い</li> <li>健康保険が適用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2か所に焦点が合う</li> </ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>眼鏡が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピントが甘い</li> <li>暗いところで見えない</li> <li>見え方に馴染まない</li> <li>費用が高い</li> </ul>

## ⑦ 術後の見え方と注意点

無着色（透明な）眼内レンズを挿入された場合は、少し青みがかって見えるという感覚を自覚される場合があります。この現象は特に大きな害はなく、多くは経過とともに慣れて感じなくなります。着色眼内レンズの場合は青色光を抑えているため、青みがかって見えるという感覚はありませんが、若年の患者さんの場合は逆に黄色く見えることがあります。この現象も経過とともに慣れて感じなくなります。

眼に関連した注意点として、眼底（特に網膜の中心部である黄斑）や視神経に別の病気が隠れている場合は、手術がうまくいっても視力が思うように回復しないことがあります。これらの病態は手術の前に検査をしても白内障で隠れていて分からないことがあります。

術後管理の注意点として、術後一定期間は医師が処方した点眼薬をささなければなりません。手術を受けてからしばらくは、眼の圧迫や不潔なもの（汚れた手や水など）と接触しない様に気を付けなければいけません。

## ⑧ 終わりに

平均寿命が延長し、高齢者が現役として活躍することの多い現代社会で、白内障による視力障害は様々なトラブルの原因となります。高齢化社会が進む現在、白内障は最もありふれた病気の一つとなりましたが、白内障手術は高度な医療技術と術式の改良などにより、比較的安価な手術となったばかりでなく、早期の視力回復・社会復帰が可能となりました。当院では、患者さまの全身状態や合併症を各科の専門医と連携しながら白内障の治療を受けていただけます。また、手術室も外科や整形外科・脳神経外科・口腔外科などと並び、クラス10000HEPAフィルターで清潔な環境の中で、日帰り手術から短期入院と患者さまの病状に合わせた対応をしております。

今年度、当院では術者の眼となり手となる手術用機械の更新時期となりました。まずこの春には手術用顕微鏡が新しくなりました。国内で市販されているものとしては最高峰のグレードのもので、眼内の視認性が非常に良く、より手術が安全に行えるようになりました。

また、手術機械本体もこの秋～冬に新しくなる予定で、最新鋭機になります。機械のパフォーマンスが良くなることにより、眼にかかる負担を低減することが可能となります。この機会に眼のかすみや視力低下を感じられた方は、一度眼科を受診してみてください。視力の回復で明るい日常生活を取り戻せるように願っております。

眼科部長 五十川 博士

# テルミンでギネス世界記録に挑戦

11月 第2木曜日はギネスの日

「ギネス世界記録の日」をご存知ですか？1955年に創刊された書籍「ギネスブック」は11億部を売り上げ、現在は5万件が登録されています。ギネス世界記録を祝う形で始められた記念日が11月の第2木曜日に制定されています。このギネスの日になんだ私たちの趣味をご紹介します。

世界最古の電子楽器テルミンは、1920年にロシアのテルミン博士によって開発されました。私たちの師であるテルミン奏者の竹内 正実先生はロシアで学ばれて、2003年にロシアの人形マトリョーシカ型テルミンを開発し浜松で製造されています。人形から出る電磁場を手をかざして音を奏でる不思議な楽器です。その可愛い姿に魅せられ、練習を始めたばかりの私たちに課せられたのが2013年の【最大のテルミンアンサンブル】という世界記録への挑戦でした。ギネス側が打ち出したのは250名以上で5分間以上の演奏。

全国各地で練習会が行われ、期待と不安を胸に浜松の会場へ。ドレスコードはブラック。1人ずつカウントして入室後、1人でも退室するとまた全員が入室し直すというルールを聞いて、緊張が高まりました。50名毎に監視員が1名ずつ付いています。

認定員のスリー・ツー・ワンの掛け声でスタート。4つのパートに分かれて讃美歌アメージング・グレースを演奏しました。緊張の5分間。そして厳正な審査の結果、見事272名で世界記録と認定されました。会場は歓喜に包まれ、みんな安堵の笑顔。先生の「テルミン博士から日本に継承され、豊かに広がった。」という言葉に、私たちまで誇らしい気持ちになりました。みんなで達成した世界記録、万歳！先生、ありがとう！



東4階病棟 向窪 久美  
東2階病棟 野田 登代美

11月号の花木

栗



ブナ科クリ属の木の一つ。クリのうち、各栽培品種の原種で山野に自生するものは、シバクリ（栗栗）またはヤマグリ（山栗）と呼ばれる。栗は縄文時代にはすでに栽培されていたことがわかっており、縄文時代人の主食でした。

※今回も四字熟語をスペースの関係上、割愛させて頂いております。

募集

看護師

常勤  
パート

同時募集

診療情報管理士 調理スタッフ  
看護助手 施設管理

お問い合わせは  
TEL 0568-21-1615 総務課へ

◆読者投稿◆ご意見・投稿の希望の方は、ハガキ又は封書にて当院広報委員会宛までお願いします。

第128号 2017.11月  
発行 済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院  
TEL.0568-21-0811(代表)

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。